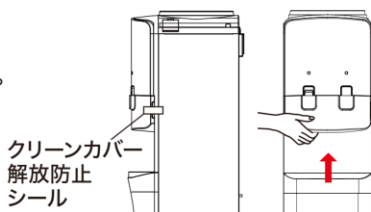


## 設置方法

### 1) ウォーターサーバーの移動

- ① クリーンカバーとサーバー本体にクリーンカバー解放防止シールが貼ってあるか確認してください。
- ② 背面持ち手部分とクリーンカバーに手をかけて、地面より垂直に持ち上げて移動させてください。  
※必ずクリーンカバーをテープ等で固定してください。



### 2) ウォーターサーバーの設置

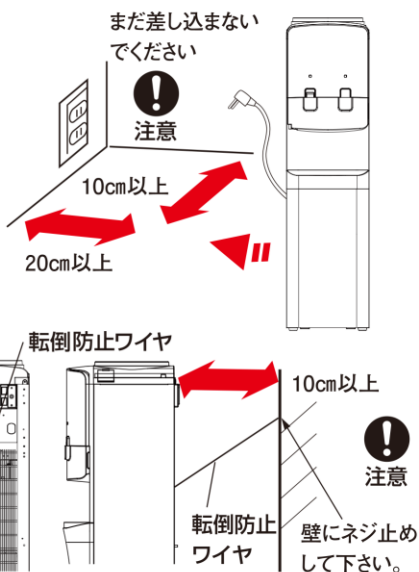
- ① 箱より出してください。
- ② コンセントのある場所にセットしてください。

**注意** まだ、コンセントに電源プラグを差し込まないでください。

電源コードは1.6mです。

#### チェックポイント

- ① 0℃以下の低温となる場所に設置しないでください。
- ② 平らで安定した場所に設置してください。
- ③ 後方が壁から10cm、側面は20cm以上離して設置してください。
- ④ 転倒防止ワイヤをしっかりと壁に、付属のネジで固定してください(L型のみ)。  
※すべての地震に対して効果を保証するものではありません。
- ⑤ 設置や移動時にはウォーターサーバーを45度以上傾けないでください。
- ⑥ 屋外や直射日光のあたる場所やストーブの近くに設置しないでください。
- ⑦ ドレンキャップが閉まっているか確認してください。



### 3) アースの取り付け

**注意** アースコードは万一の感電事故を防ぐためのものです。安全のため必ず取り付けてください。

アース接続

### 4) ボトルの準備

- ① ボトルを箱から出してください。  
**禁止** ボトル開封の際にカッターナイフを使用しないでください。ボトルに傷が付いて水漏れする恐れがあります。
- ② ボトルの表面を清潔な乾いたキッチンペーパー等で乾拭きしてください。
- ③ ボトルキャップの上面のキャップシールを剥がしてください。



**禁止** ボトルキャップは水を使い切るまで外さないでください。当社のボトル以外は使用しないでください。水漏れする恐れがあります。

### 5) ボトルをウォーターサーバーにセット

ウォーターサーバー上面のボトル差込口のノンスピルピンに合わせてボトルを逆さまにして、垂直にしっかりと差し込んでください。

**注意** ボトルを差し込んだ後、ボトルを押ししたり、廻したりしないでください。

#### チェックポイント

水がサーバーに入っていくとボトルが変形して潰れていきます。変形が止まるまで(1分程度)の間、水漏れがないことを確認してください。



### 6) 温水タンク内のエア抜き

温水コックのチャイルドロックボタンカバーを開け、中のチャイルドロックボタンを押しながら①、温水コックのレバーを押します②。この時、右図のようにコップ等で水を受けてください。約1分程度で水が出てきたら、エア抜きは完了です。



温水タンクのエア抜き

### 7) 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグの注意タグを外してからプラグをコンセントに差し込んでください。これで冷水運転を開始します。

**禁止** コンセントのタコ足配線は発熱し、火災の恐れがありますので単独で使用してください。



タコ足配線禁止

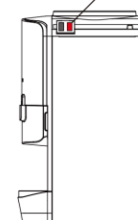
### 8) HOT S/W(ホットスイッチ)(赤)をONにする

これで温水運転を開始します。HOTモードなら赤色、ECOモードなら緑色が点灯します。

**注意** 温水を使用しない場合でも、HOT S/W(ホットスイッチ)は必ずONにしてください。

設置終了後30~40分で温水および冷水が適温となります。(室温により時間が延びることがあります)

HOT S/W  
(ホットスイッチ)(赤)



### 9) 設置の確認

ボトルや温水・冷水コック、背面のドレンキャップなど、ウォーターサーバーの周辺から水漏れがないかチェックしてください。

### 10) ボトルカバーを乗せる。

### 11) 温水・冷水コックよりコップ2杯分以上の水を取水して捨ててください。